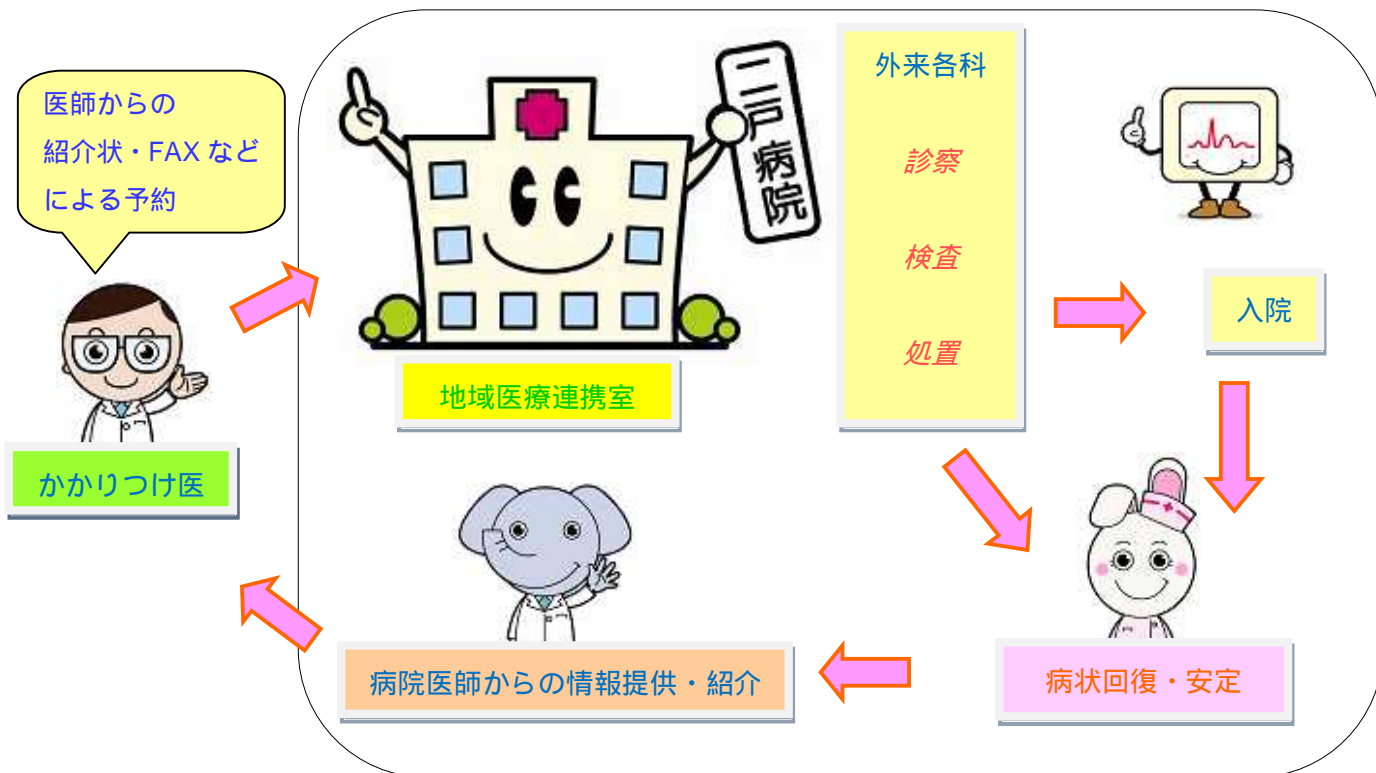


地域医療連携室よりお知らせ

かかりつけ医の先生からのご予約により、紹介状を持参して来院される患者様には、予約日当日に少ない待ち時間で速やかに受診することができます。



今、必要とされる「地域連携型医療」とは...

軽い症状や慢性疾患・生活習慣病等で症状が安定している場合は、「かかりつけ医」の診察を受けていただき、症状の変化等があれば「かかりつけ医」からの紹介を受けて県立二戸病院が診察を行います。その後、症状も安定した患者様で引き続き治療を要する方は、「かかりつけ医」、又は、他の医療機関等に転院をしていただくことになります。

このように同一地域内の複数の医療機関が、役割を分担して患者様の治療にあたることを「地域連携型医療」といいます。その最大の特徴は、役割の異なる医療機関が《連携》して治療を行う点にあります。ひとつの病院が初期治療から回復期医療までを担う代わりに、それぞれの専門性に特化した医療機関が連携することによって、お互いに特性を十分に活かすことができます。その結果治療効果が上がり、患者サービスの向上を図ることができ効率的で質の高い医療を提供することが可能になるのです。

かかりつけ医のメリット

- ・大きな病院と比べ、待ち時間が比較的短い。
- ・詳しい検査や高度な治療が必要な場合、専門の病院や適切な病院・診療科を指示、紹介してもらえる。

まずは、かかりつけ医に相談してみましょう。